



平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 ライオン株式会社
 コード番号 4912 URL <http://www.lion.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 濱 逸夫
 (氏名) 鎌尾 義明

TEL 03-3621-6211

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	238,287	2.2	1,142	△77.2	1,949	△66.1	87	△90.2
23年12月期第3四半期	233,229	△0.6	5,013	32.0	5,749	21.2	891	△38.7

(注) 包括利益 24年12月期第3四半期 3,883百万円 (—%) 23年12月期第3四半期 △1,042百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	0.32	0.32
23年12月期第3四半期	3.32	3.32

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第3四半期	245,277	106,521	41.8
23年12月期	249,272	105,252	40.9

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 102,498百万円 23年12月期 102,049百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	5.00	—	6.00	11.00
24年12月期	—	5.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	335,000	2.3	8,000	△28.4	9,000	△26.1	4,200	3.0	15.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有
 連結業績予想の修正については、本日(平成24年11月6日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」を参照してください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 有
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期3Q	299,115,346 株	23年12月期	299,115,346 株
② 期末自己株式数	24年12月期3Q	30,397,267 株	23年12月期	30,645,932 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期3Q	268,646,650 株	23年12月期3Q	268,542,623 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料で記述している業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、経済情勢、競合状況、為替の変動等にかかわるリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は、上期予想数値とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】p.6「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	6
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	6
2. サマリー情報（その他）に関する事項	7
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	7
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	7
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	7
3. 四半期連結財務諸表	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	10
(3) 継続企業の前提に関する注記	12
(4) セグメント情報等	12
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
(6) 追加情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期(平成24年1月1日～9月30日)のわが国経済は、消費者物価の緩やかな下落が続くとともに、持ち直していた個人消費や企業収益が横ばいになるなど、景気回復にかけりがみられました。

当社グループが主に事業を展開する国内一般用消費財業界は、店頭での激しい販売競争が続き、厳しい事業環境にありました。

このような環境の中、当社グループは、新経営ビジョン「*Vision 2020*」に掲げる“くらしとこころの価値創造企業”を目指し、新中期経営計画「V-1計画(*Vision 2020 Part 1*)」をスタートさせ、4つの戦略テーマ「国内事業の質的成長」、「海外事業の量的成長」、「新しいビジネス価値の開発」、「組織学習能力の向上」にもとづく施策を推進しています。

国内事業では、オーラルケア分野、ファブリックケア分野の主力ブランドを中心に付加価値の高い新製品を発売するとともに、リビングケア分野では新しい生活習慣を提案する独自性の高い新製品を発売し、広告宣伝等の積極的なマーケティング活動を展開しました。また、機能性食品等(通信販売商品)では、開発体制の強化ならびにマーケティング投資の増強等により事業の拡大に努めました。海外事業では、タイ、韓国を中心にオーラルケア、洗濯用洗剤等の重点ブランドの育成を進めるとともに、フィリピンでは事業開始に向け合弁会社を設立しました。

以上の結果、当第3四半期の連結売上高は2,382億8千7百万円(前年同期比2.2%増)となりました。損益は、ブランド育成、新コーポレートメッセージ浸透のための広告宣伝強化に加え、店頭競争激化等による販売促進費の増加で競争費用が前年同期に比べ増加したことなどから、営業利益11億4千2百万円(同77.2%減)、経常利益19億4千9百万円(同66.1%減)となりました。加えて、投資有価証券評価損を特別損失に計上した結果、四半期純利益は8千7百万円(同90.2%減)となりました。

【連結業績の概況】

(単位：百万円)

	当第3四半期	売上比	前第3四半期	売上比	増減額	増減率
売上高	238,287		233,229		5,057	2.2%
営業利益	1,142	0.5%	5,013	2.1%	△3,871	△77.2%
経常利益	1,949	0.8%	5,749	2.5%	△3,800	△66.1%
四半期純利益	87	0.0%	891	0.4%	△804	△90.2%

【セグメント別業績】

(単位：百万円)

	売上高				セグメント利益(営業利益)			
	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率
一般用消費財事業	188,147	184,569	3,578	1.9%	△1,149	3,275	△4,425	—
産業用品事業	36,459	38,726	△2,267	△5.9%	214	429	△214	△50.0%
海外事業	43,278	40,029	3,249	8.1%	1,269	356	913	256.2%
その他	22,090	18,652	3,437	18.4%	772	538	233	43.4%
小計	289,976	281,977	7,998	2.8%	1,107	4,600	△3,492	△75.9%
調整額	△51,688	△48,747	△2,940	—	34	413	△378	△91.6%
合計	238,287	233,229	5,057	2.2%	1,142	5,013	△3,871	△77.2%

セグメント別の概況は、以下のとおりです。

＜一般用消費財事業＞

当事業は、「オーラルケア分野」、「ビューティケア分野」、「ファブリックケア分野」、「リビングケア分野」、「薬品分野」、「その他の分野」に分かれており、全体の売上高は、前年同期比1.9%の増加となりました。セグメント利益は、ブランド育成のための広告宣伝費に加え、店頭競争激化等による販売促進費の増加により、前年同期比44億2千5百万円の減少となりました。

(単位：百万円)

	当第3四半期	売上比	前第3四半期	売上比	増減額	増減率
売上高	188,147		184,569		3,578	1.9%
セグメント利益	△1,149	—	3,275	1.8%	△4,425	—

(注)売上高には、セグメント内およびセグメント間の内部売上高を含んでおり、その金額は当第3四半期では16,474百万円、前第3四半期では15,740百万円となっております。

〔売上高の分野別状況〕

(単位：百万円)

	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率
オーラルケア分野	36,253	33,734	2,518	7.5%
ビューティケア分野	15,299	17,079	△1,779	△10.4%
ファブリックケア分野	56,231	55,719	511	0.9%
リビングケア分野	15,421	16,381	△959	△5.9%
薬品分野	26,182	27,892	△1,709	△6.1%
その他の分野	38,759	33,762	4,996	14.8%

(オーラルケア分野)

歯磨は、主力の「デンターシステム」が堅調に推移するとともに、歯のエナメル質の密度を高めて白く輝く強い歯をつくり、ムシ歯を予防する薬用歯磨の新製品「クリニカ エナメルパール」がお客様のご好評を得て、全体の売上は前年同期をかなり上回りました。

歯刷牙は、主力の「デンターシステム」、改良発売した「クリニカ」が順調に推移し、全体の売上は前年同期をかなり上回りました。

また、歯の美容習慣を提案する「プラチアス」ブランドで音波振動の歯刷牙「プラチアス 歯の美容クリーナー」、洗口液「プラチアス 歯の美容液」を新発売し、お客様のご好評を得ました。

(ビューティケア分野)

シャンプー、リンスは、主力の「ソフトインワン」が伸びなやみ、全体の売上は前年同期を下回りました。

ハンドソープは、オレンジミックスの香りとフローラルソープの香りを新たに追加して改良発売した「キレイキレイ 薬用泡ハンドソープ」が好調に推移し、全体の売上は前年同期を上回りました。

制汗剤は、主力のパウダースプレーや汗拭きシートが競争激化の影響を受け、全体の売上は前年同期を下回りました。

(ファブリックケア分野)

洗濯用洗剤は、衣類についた菌の増殖とニオイの発生を防ぎ、洗うたびに衣類の抗菌力が高まる新製品「トップ ^{ハイジエーション}HYGIA」がお客様のご好評を得るとともに、改良発売した「トップ ^{ナノックス}NANOX」などの超コンパクト液体洗剤が好調に推移しましたが、競争激化の影響を受け、全体の売上は前年同期比微増となりました。

柔軟剤は、改良発売した「香りとデオドラントのソフラン アロマリッチ」が好調に推移し、全体の売上は前年同期を上回りました。

また、柔軟剤の“アロマリッチ”と同じ香りの衣類・布製品用香りづけ剤「香りとデオドラントのソフラン アロマリッチ 香りのミスト」を新発売し、お客様のご好評を得ました。

(リビングケア分野)

台所用洗剤は、食器洗い機用洗剤「^{チャーミー}CHARMY クリスタ」シリーズが堅調に推移しましたが、「^{チャーミー}CHARMY 泡のチカラ」シリーズが伸びなやみ、全体の売上は前年同期を下回りました。

住居用洗剤は、黒カビの原因菌を除菌する銀イオンが煙とともに浴室全体に行き渡り、カビを生えにくくすることでカビ取りの手間を軽減する浴室用カビ防止剤の新製品「ルック おふろの防カビくん煙剤」がお客様のご好評を得て、全体の売上は前年同期を上回りました。

(薬品分野)

解熱鎮痛薬は、頭痛と生理痛に速く効いて胃にやさしい新製品「バファリンルナ ^{アイ}i」がお客様のご好評を得ましたが、競争激化の影響を受け、全体の売上は前年同期を下回りました。

点眼剤は、コンタクトレンズ装用時に感じる目のかゆみや不快感に優れた効果を発揮する新製品「スマイルコンタクト ^{エーエル}AL-W ^{ダブル}」がお客様のご好評を得ましたが、「スマイル40」が伸びなやみ、全体の売上は前年同期を下回りました。

殺虫剤は、煙も熱も出さず火災警報器に反応しないくん煙剤「バルサン ^{イーエックス}プロ EX ノンスモーク霧タイプ」を新発売しましたが、市場規模縮小の影響を受け、全体の売上は前年同期を下回りました。

また、空腹時等の胃痛、胃もたれ、胸やけに優れた効き目を発揮する胃腸薬「スクラート胃腸薬」シリーズを発売し、お客様のご好評を得ました。

(その他の分野)

機能的食品等は、主力の「ナイスリムエッセンス ラクトフェリン」が好調に推移するとともに、粉末化したトマト酢に牛乳の栄養成分ミルクペプチドを加えて飲みやすいタブレットにした「トマト酢+ミルクペプチド生活」を新発売し、全体の売上は前年同期を大幅に上回りました。

ペット用品は、猫用トイレ「ペットキレイ ニオイをとる砂」が堅調に推移し、全体の売上は前年同期を上回りました。

<産業用品事業>

当事業では、油脂活性剤、導電性カーボン、業務用洗浄剤等を取り扱っており、全体の売上高は、前年同期比5.9%の減少となりました。セグメント利益は、前年同期比50.0%の減少となりました。

(単位：百万円)

	当第3四半期	売上比	前第3四半期	売上比	増減額	増減率
売上高	36,459		38,726		△2,267	△5.9%
セグメント利益	214	0.6%	429	1.1%	△214	△50.0%

(注)売上高には、セグメント内およびセグメント間の内部売上高を含んでおり、その金額は当第3四半期では14,290百万円、前第3四半期では15,506百万円となっております。

油脂活性剤および導電性カーボンは、需要低迷と競争激化により、全体の売上は前年同期を下回りました。

業務用洗浄剤は、厨房向け消毒用アルコールが好調に推移し、全体の売上は前年同期を上回りました。

<海外事業>

海外は、タイ、韓国、中国等において事業を展開しており、全体の売上高は、前年同期比8.1%の増加(為替変動の影響を除いた実質前年同期比は12.0%の増加)となりました。セグメント利益は、競争費用の効率化等により、前年同期比256.2%の増加となりました。

(単位：百万円)

	当第3四半期	売上比	前第3四半期	売上比	増減額	増減率
売上高	43,278		40,029		3,249	8.1%
セグメント利益	1,269	2.9%	356	0.9%	913	256.2%

(注)売上高には、セグメント内およびセグメント間の内部売上高を含んでおり、その金額は当第3四半期では2,292百万円、前第3四半期では2,041百万円となっております。

(主要国の状況)

タイでは、洗濯用洗剤「パオ」が順調に推移するとともに、台所用洗剤「ライボン」が好調に推移し、全体の売上は前年同期を大幅に上回り、円貨換算でもかなり上回りました。

韓国では、台所用洗剤「チャムグリーン」、ハンドソープ「キレイキレイ」が好調に推移し、全体の売上は前年同期比微増となりましたが、為替変動の影響を受け円貨換算では下回りました。

中国では、「システム」歯ブラシが好調に推移し、全体の売上は前年同期を大幅に上回り、円貨換算でも大幅に上回りました。

<その他>

(単位：百万円)

	当第3四半期	売上比	前第3四半期	売上比	増減額	増減率
売上高	22,090		18,652		3,437	18.4%
セグメント利益	772	3.5%	538	2.9%	233	43.4%

(注)売上高には、セグメント内およびセグメント間の内部売上高を含んでおり、その金額は当第3四半期では18,630百万円、前第3四半期では15,459百万円となっております。

その他では、建設請負事業が好調に推移し、全体の売上高は、220億9千万円(前年同期比18.4%増)、セグメント利益は、7億7千2百万円(前年同期比43.4%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期における資産、負債および純資産の状況
(連結財政状態)

	当第3四半期 連結会計期間末	前連結会計年度末	増減
総資産(百万円)	245,277	249,272	△3,995
純資産(百万円)	106,521	105,252	1,268
自己資本比率※1(%)	41.8	40.9	0.9

※1：自己資本比率は、(純資産－新株予約権－少数株主持分)／総資産で計算しています。

総資産は、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末と比較して39億9千5百万円減少し、2,452億7千7百万円となりました。純資産は、12億6千8百万円増加し、1,065億2千1百万円となり、自己資本比率は41.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想は、平成24年11月6日発表のとおり、当初予想(平成24年2月10日発表)から変更しております。詳細につきましては、発表資料「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

(当期業績予想値算出の前提条件)

主要な為替レートは、78円/米ドル、2.5円/パーツとしています。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用)

第1四半期連結会計期間より潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)を適用しております。

なお、これらの会計基準等を適用したことによる影響はありません。

(有価証券の減損処理に基づく評価損の戻入れ処理の変更)

四半期連結会計期間末に計上した有価証券の減損処理に基づく評価損の戻し入れについては、従来、四半期切放し法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より四半期洗替え法に変更しております。この変更は、昨今の経済環境の著しい悪化に起因する期中での短期的株価変動による影響を排除し、連結会計年度末における財政状態及び経営成績をより適切に表示するためのものであります。

なお、この変更による影響額は軽微であるため、遡及処理は行っておりません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,478	21,277
受取手形及び売掛金	55,193	43,160
有価証券	10,439	15,388
商品及び製品	20,277	23,285
仕掛品	2,776	3,444
原材料及び貯蔵品	7,198	7,282
その他	5,913	8,041
貸倒引当金	△53	△57
流動資産合計	127,224	121,822
固定資産		
有形固定資産	58,503	60,188
無形固定資産		
商標権	18,968	16,227
その他	2,521	2,364
無形固定資産合計	21,489	18,591
投資その他の資産		
投資有価証券	22,386	26,254
その他	19,708	18,458
貸倒引当金	△39	△39
投資その他の資産合計	42,055	44,673
固定資産合計	122,048	123,454
資産合計	249,272	245,277
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	42,078	40,813
短期借入金	5,140	5,402
1年内返済予定の長期借入金	2,416	2,416
未払金及び未払費用	37,885	36,213
未払法人税等	1,349	968
賞与引当金	2,091	2,292
返品調整引当金	569	597
販売促進引当金	450	231
役員賞与引当金	147	120
その他	2,474	2,766
流動負債合計	94,603	91,823
固定負債		
長期借入金	25,087	22,700
退職給付引当金	19,153	19,121
役員退職慰労引当金	267	264
資産除去債務	323	323
その他	4,584	4,522
固定負債合計	49,417	46,932
負債合計	144,020	138,755

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	34,433	34,433
資本剰余金	31,499	31,499
利益剰余金	56,755	53,848
自己株式	△16,653	△16,515
株主資本合計	106,035	103,265
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△351	2,613
繰延ヘッジ損益	△6	△7
為替換算調整勘定	△3,628	△3,372
その他の包括利益累計額合計	△3,986	△767
新株予約権	180	116
少数株主持分	3,023	3,906
純資産合計	105,252	106,521
負債純資産合計	249,272	245,277

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
売上高	233,229	238,287
売上原価	100,188	104,110
売上総利益	133,040	134,177
販売費及び一般管理費	128,026	133,034
営業利益	5,013	1,142
営業外収益		
受取利息	75	110
受取配当金	299	321
持分法による投資利益	762	498
受取ロイヤリティー	165	160
為替差益	—	45
その他	242	288
営業外収益合計	1,545	1,426
営業外費用		
支払利息	659	528
為替差損	46	—
その他	104	90
営業外費用合計	810	619
経常利益	5,749	1,949
特別利益		
固定資産処分益	34	297
貸倒引当金戻入額	23	—
特別利益合計	57	297
特別損失		
投資有価証券評価損	—	505
固定資産処分損	287	260
減損損失	10	77
災害による損失	2,893	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	190	—
その他	313	—
特別損失合計	3,694	842
税金等調整前四半期純利益	2,112	1,404
法人税、住民税及び事業税	1,481	1,531
法人税等調整額	△656	△688
法人税等合計	824	843
少数株主損益調整前四半期純利益	1,287	561
少数株主利益	395	473
四半期純利益	891	87

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,287	561
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,378	2,973
繰延ヘッジ損益	22	△1
為替換算調整勘定	△804	340
持分法適用会社に対する持分相当額	△169	9
その他の包括利益合計	△2,329	3,322
四半期包括利益	△1,042	3,883
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,193	3,306
少数株主に係る四半期包括利益	151	577

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	一般用消費財 事業	産業用品事業	海外事業				
売上高							
(1)外部顧客への売上高	168,829	23,219	37,987	3,193	233,229	—	233,229
(2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高(注)1	15,740	15,506	2,041	15,459	48,747	△48,747	—
計	184,569	38,726	40,029	18,652	281,977	△48,747	233,229
セグメント利益	3,275	429	356	538	4,600	413	5,013

(注) 1 報告セグメント内の内部取引を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額413百万円は、内部取引消去額等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	一般用消費財 事業	産業用品事業	海外事業				
売上高							
(1)外部顧客への売上高	171,673	22,169	40,985	3,459	238,287	—	238,287
(2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高(注)1	16,474	14,290	2,292	18,630	51,688	△51,688	—
計	188,147	36,459	43,278	22,090	289,976	△51,688	238,287
セグメント利益又は 損失(△)	△1,149	214	1,269	772	1,107	34	1,142

(注) 1 報告セグメント内の内部取引を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額34百万円は、内部取引消去額等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。